

組織改正の実施について

JAL グループは、組織構造を簡素化し、更なる意思決定の迅速化と責任権限の明確化を図るため、2005 年4月 1 日付で下記の通り組織を改正致します。

記

1. 組織改正の骨子

- (1)持株会社・事業会社の一社化に向けた統合推進体制を確立します。
- (2) 経営企画機能を持株会社の「経営企画室」に集約します。
- (3) 事業会社、販売会社のマーケティング機能を事業会社に集約します。
- (4) CS推進体制を強化します。
- (5) IT運営体制を再編します。
- (6) e化推進体制を構築します。
- (7) 空港企画機能を再編します。
- (8) その他一般管理部門を改正します。

2. 組織改正の内容

(1)一社化に向けた統合推進体制の確立

- 1) 一社化の進捗管理ならびに迅速な課題解決を目的とし、日本航空社長を本部長、副社長を副本部長とする「統合推進本部」を設置します。
- 2) 同本部の事務局は「経営企画室」ならびに「人材企画室」に置きます。

(2)経営企画機能の集約

- 1) 中長期事業計画機能、収支計画機能、およびそれに関連する対外窓口機能を日本航空「経営企画室」に集約します（「総合経営企画室」を改称し、日本航空インターナショナルおよび日本航空ジャパンとの三社兼務とします）。
- 2) 「経営企画室長」の下に、以下の4部長を配置します。
 - ① 投資・資金・収支計画およびファシリティー・マネジメントを担当する部長
 - ② 中長期事業・機材計画を担当する部長
 - ③ 事業計画および収支計画に関連する対外窓口を担当する部長
 - ④ 会議体、BSC(Balance Score Card)、CSR(Corporate Social Responsibility)の事務局を担当する部長
- 3) 日本航空インターナショナル国際旅客事業および日本航空ジャパン国内旅客事業の「事業企画

室」および「業務部」を廃止します。

(3) マーケティング機能の集約

- 1) 日本航空インターナショナル「国際旅客事業担当役員」の下、「事業企画部」に単年度路線便数、収入計画策定業務、インターライン業務に加え、以下を集約します。
 - ① 「業務部」のうち、日本航空インターナショナルに残る機能
 - ② 商品企画等のマーケティング企画機能
 - ③ 販売企画機能の一部
 - ④ 宣伝統括機能
- 2) 日本航空ジャパン「国内旅客事業担当役員」の下、「事業企画部」に単年度路線便数、収入計画策定業務に加え以下を集約します。
 - ① 「業務部」のうち、日本航空ジャパンに残る機能
 - ② 商品企画等のマーケティング企画機能
 - ③ 販売企画機能の一部
 - ④ 宣伝統括機能
- 3) 日本航空インターナショナル、日本航空ジャパンの「マーケティング企画室」および「企画部」を廃止し、機能の再配置を行います。
- 4) 日本航空インターナショナルの「国際業務室」を廃止し、「国際業務担当役員」の下に「国際業務部」を設置します。
- 5) 収入管理業務を事業の一環と位置付け、共務組織「収入管理部」を一般管理部門から日本航空インターナショナル「国際旅客事業担当役員」、日本航空ジャパン「国内旅客事業担当役員」の下に設置します。
- 6) ジャールセールスの「国際営業部」「国内営業部」および「顧客マーケティング部」を廃止し、日本航空インターナショナル「国際旅客事業担当役員」、日本航空ジャパン「国内旅客事業担当役員」下の「営業部」「マイレージセンター部」に集約します。

(4) CS推進体制強化

- 1) 日本航空インターナショナル、日本航空ジャパン社長の下に「CS強化担当役員」を設置します。
- 2) 「CS強化担当役員」の下、以下により、3部を配置します。
 - ① 「マーケティング企画室企画部」のバリューチェーン機能を母体とした共務組織「商品・サービス企画部」の新設
 - ② 日本航空「ブランドマネジメント部」の日本航空インターナショナル、日本航空ジャパン兼務化
 - ③ 「CS推進部」の位置付け変更
- 3) 「サービス品質強化委員会」を廃止し、サービスの強化は、「CS強化担当役員」以下を中心として各セグメントと連携し、推進します。

(5) IT運営体制の再編

より効率的かつ横断的なIT投資・開発の実現を目指し、各部門ITのうち、ビジネスモデル

に関わる企画立案機能を除き、開発および維持管理機能を「ITセンター」に集約します。

(6) e化の推進

- 1) IATAが提唱する航空会社の e 化推進に対し、グループとしての取り組みを強化するため、日本航空インターナショナル「国際旅客事業担当役員」、日本航空ジャパン「国内旅客事業担当役員」の下に「BS(Business Simplification)推進会議」を新設します。
- 2) e 化推進強化を目的として共務組織「e化推進部」を新設し、以下の機能を集約します。
 - ① 「マーケティング企画室企画部」のうちeビジネス機能
 - ② 「旅客IT推進部」のうち e 化システム企画関連業務
 - ③ ジャルセールス「総合企画部」の e 化企画機能
- 3) 「旅客IT推進部」を廃止し、上記を除くシステム企画については「旅客制度部」に、旅客系システム開発・維持管理関連業務は「ITセンター」に集約します。
- 4) 「e化推進部」は「BS推進会議」の事務局を務めます。

(7) 空港企画機能の再編

- 1) 旅客・貨物事業における空港分野での意思決定の迅速化を目的とし、日本航空インターナショナル「国際旅客事業担当役員」ならびに「貨物事業担当役員」、日本航空ジャパン「国内旅客事業担当役員」の下に、「空港担当役員」を配置します。
- 2) 「空港担当役員」の下に「空港業務部」(「オペレーション業務部」を改称)「空港運営企画部」「施設企画部」の3部を設置します。
- 3) 「オペレーション統括室」を廃止します。
- 4) 共務組織「オペレーションコントロールセンター」を新設し、その下に「オペレーションコントロール部」および「危機管理部」の2部を配置します。

(8) 一般管理部門の組織改正

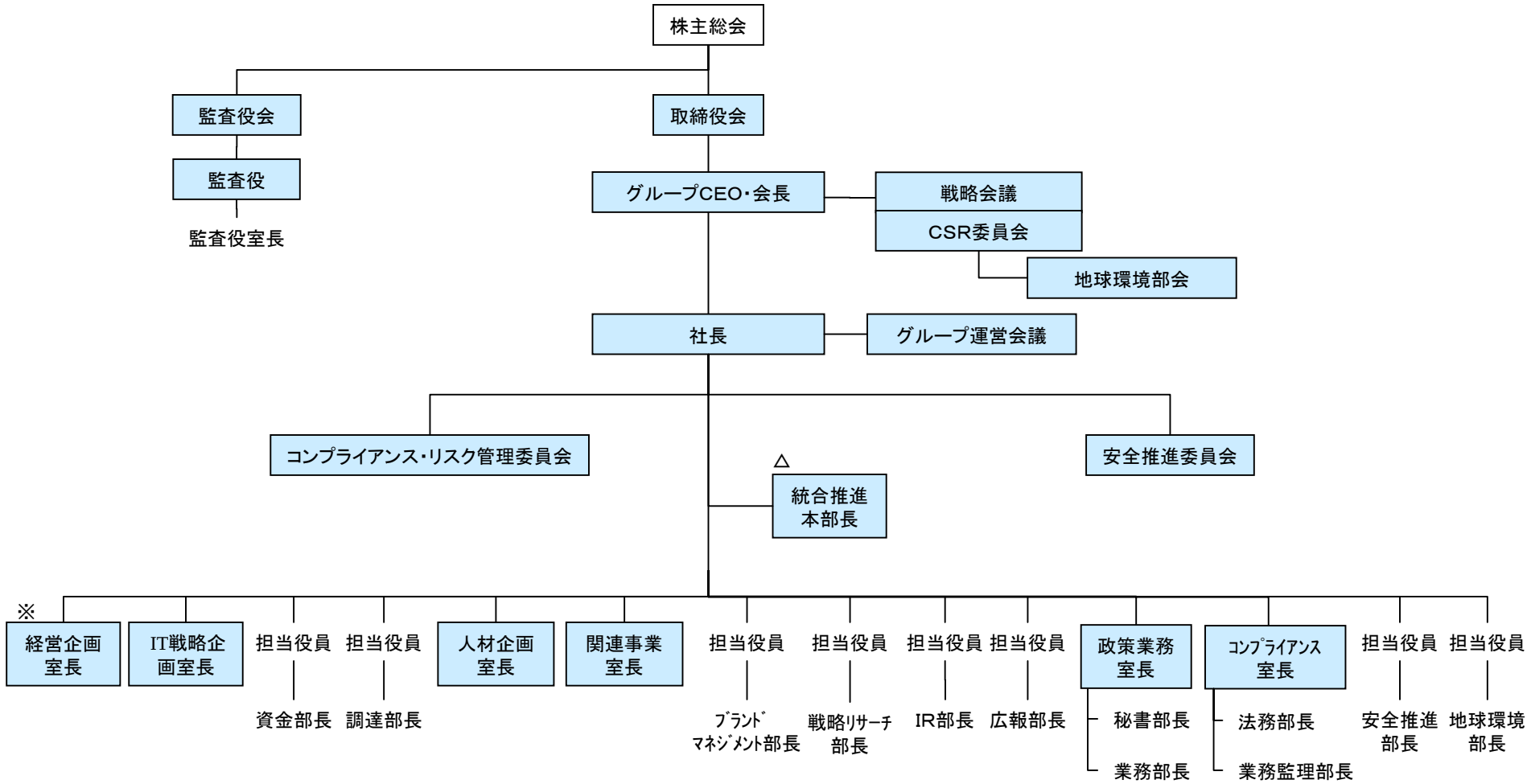
- 1) 日本航空ジャパン「総合安全推進室」の位置付けを変更します。
- 2) 日本航空インターナショナル、日本航空ジャパンに「資金部」を新設し、日本航空「資金部」との三社兼務とします。
- 3) 日本航空ジャパン「人事・勤労部」の下に「事務統括室」ならびに「人事サポート室」を新設し、日本航空インターナショナルとの二社兼務とします。
- 4) 日本航空インターナショナル「健康管理センター」を廃止し、「健康管理室長」の下、企画管理業務を担当する部長、健康管理業務を担当する部長を配置します。

以上

別紙;組織図

日本航空 組織図

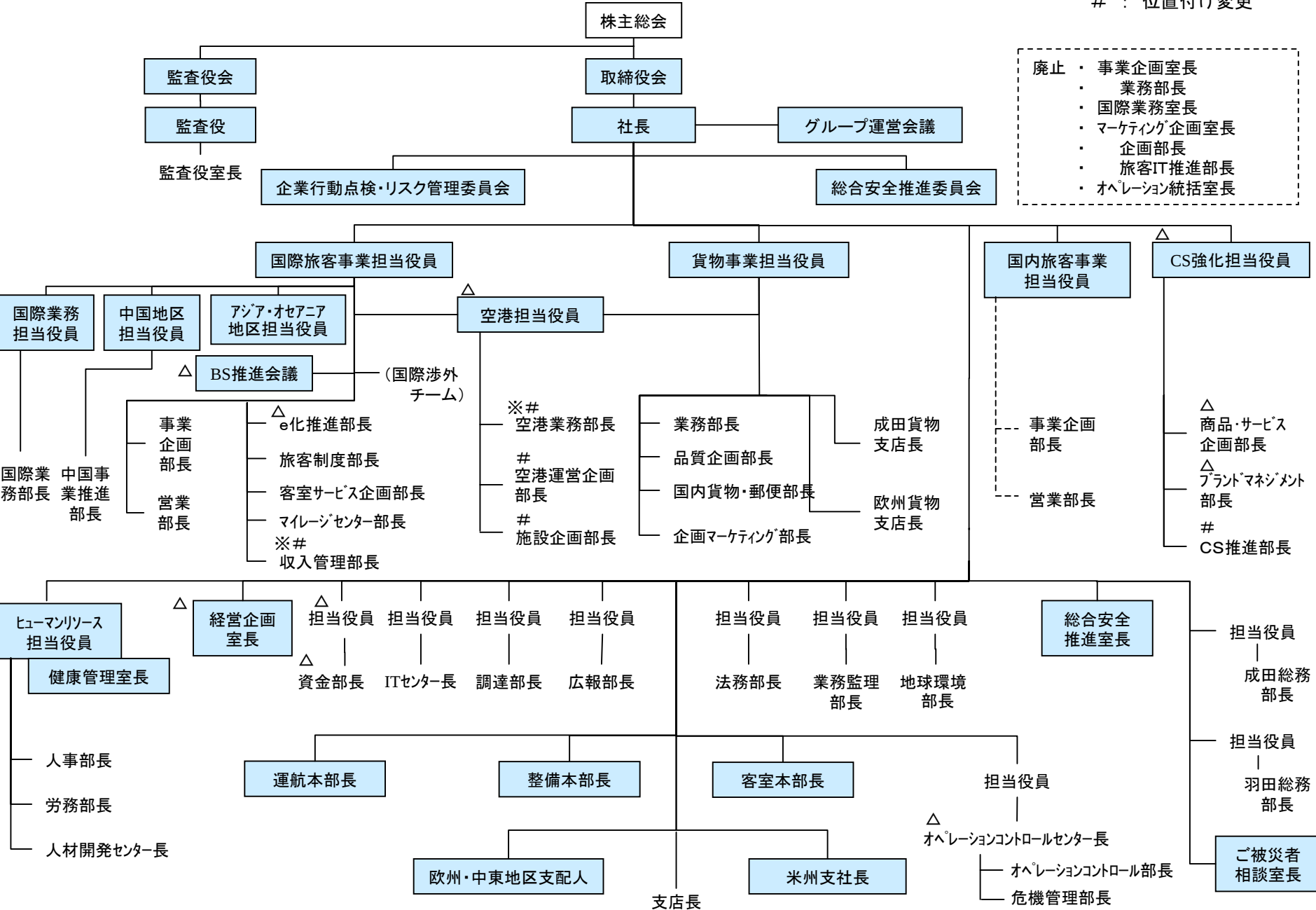
摘要 △ : 新設
 ※ : 名称変更



日本航空インターナショナル組織図(本社)

摘要 △ : 新設
※ : 名称変更
: 位置付け変更

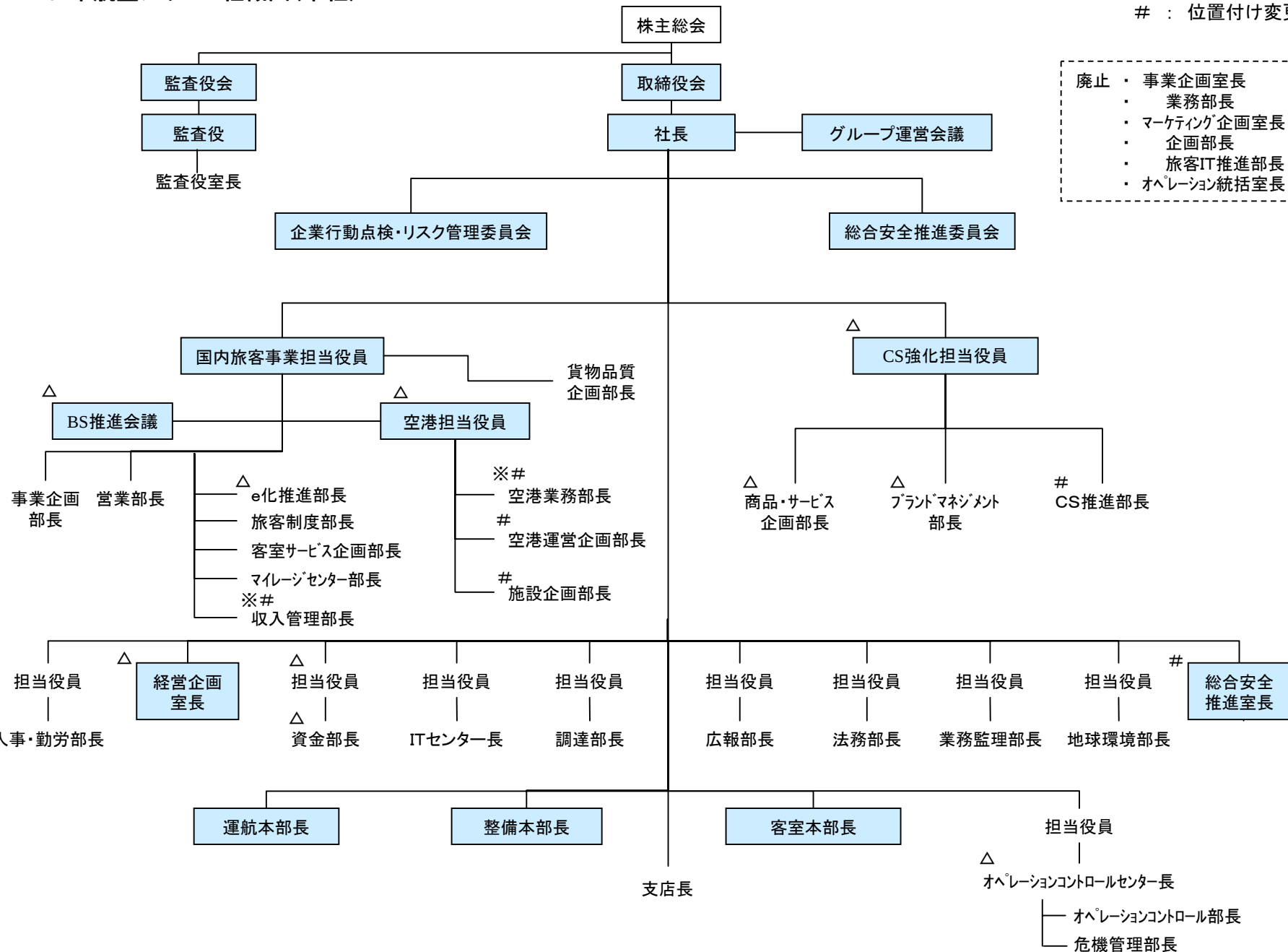
廃止 ・ 事業企画室長
・ 業務部長
・ 国際業務室長
・ マーケティング企画室長
・ 企画部長
・ 旅客IT推進部長
・ オペレーション統括室長



日本航空ジャパン組織図(本社)

摘要 △：新設
 ※：名称変更
 #：位置付け変更

廃止・事業企画室長
 ・業務部長
 ・マーケティング企画室長
 ・企画部長
 ・旅客IT推進部長
 ・オペレーション統括室長



ジャルセールス組織図

廃止

- ・ 国際営業部長
- ・ 国内営業部長
- ・ 顧客マーケティング部長
- ・ e販売推進室長

